



～おはなしと絵本を楽しむ～

おはなしグループ「パルランド」通信

第7号
2018年3月

今年の冬は殊の外寒かったです、ようやく春がやってきました。待ちに待った春、心も体も軽く感じられますね。散歩をしていると、車では気づかなかった発見がたくさんあります。小さな発見に心がほっこり♪一日に十回、感動するといいいと誰かが言っていました。慌ただしい日常生活の中で小さな感動を積み重ねていくことで、ストレス解消にもなり、心にゆとりが持てますね。そして本の中にも素敵な感動がいっぱいありますよ♪



春に聞きたいおはなし

たにし長者

子どものいないじいさんとばあさんが、水神様に願をかけると、タニシの息子が授かる。二人はそのタニシを大事に育てるが、息子はいっこうに大きくなる。

ところが、ある日突然、息子が口をきいて…。

親の子どもにかける思いやタニシの嫁の優しさなど、日本的な情愛が感じられて、大人も楽しめる暖かなおはなしです。

子どもに語る日本の昔話2
稲田和子・筒井悦子
こぐま社



春に読みたい絵本

たんぽぽ

道端や公園など、どこにでも咲いているたんぽぽ。よく知っているつもりが、知らないことがいっぱい。

冬の間は、葉を低くして冷たい風から身を守っていること、夕方になると花が閉じること…。

実物大に描かれた根の様子は圧巻！たんぽぽをもっと身近に感じる春には欠かせない一冊です。この本を読んだら、たんぽぽを見る目が変わるかも。

平山和子 文・絵
北村四郎 監修
福音館書店



2017・8年冬

図書館おはなし会のおはなし

- 12月 ホシおばさん (子どもに語るグリムの昔話) 十二月のおくりもの (おはなしのそうろうく)
- 1月 ねずみのすもう (日本のむかしばなし)
- 2月 うさぎとひきのもち争い (子どもに語る日本の昔話3)

◆小学校朝のおはなし会でのおはなし◆

- うさぎとひきのもち争い
 - ねむりひめ
 - ラプンツェル
- 図書館司書や他のボランティアさんたちと一緒に学校訪問しました！



◆学童・こども園おはなし会でのおはなし◆

- おししのくびはなぜ長い
- エパミナダス
- 鬼とあんころもち
- 牛方とやまんば
- 干支のはじまり
- うさぎとひきのもち争い
- 北風に会いに行った少年



映像にあふれた世の中だからこそ、ことばを聞いてイメージを広げることの奥深さ・大切さを実感しています♪子どもだけでなく、かつて子どもだった大人にも、心の中に広がる豊かな言葉の世界は大きな癒しになりますよ。



図書館おはなし会

毎月第2土曜日 午後2時～(30分程度)
おはなしのへやにて

対象：6才ぐらいから大人まで
(言葉だけのおはなしを楽しんでもらうため)

内容：ストーリーテリングと絵本
※予約はいりません。お気軽にご参加ください

～想像の翼を大きく広げて～

耳から聞くおはなしの楽しさを多くの人に届けます。興味のある方はぜひ一度聴いてみてください。

【おはなし会のお問い合わせ】
西脇市図書館 (電話 0795-23-5991)
パルランド 丸山 (電話 090-8930-0921)

パルランド通信は「パルランド」が発行しています。

